

ジャズ・ヴァイオリニストの女神、
網走小学校ブラスバンドと共演

プロと奏でる

感動の

ジャズ・コンサート



網走音楽祭 With Jazz

寺井尚子

QUARTET



Piano

北島 直樹



Bass

仲石 裕介



Drums

荒山 諒

2026 年

8月23日 日

開場 13:30

開演 14:00

エコーセンター 2000 エコーホール

網走市北 2 条 3 丁目 3 番地

特別
共演

網走小学校ブラスバンド



曲目

宝島、ムーンライト・
セレナーデ(予定)

演奏曲目は変更となる場合があります

チケット(自由席)

一般(前売)3,000 円

当日券は 500 円増

小中高校生 500 円

販売開始

6月12日(金) 10時

・未就学児は入場できません。
・網走市以外の方には電話予約を承ります。

プレイガイド

■エコーセンター2000

■フジヤ書店 ■キタノ靴店

■共同インフォメーション

■網走市民会館

■喫茶ちばしり

■チケットぴあ

(Pコード328946)



YouTube 紹介動画は
こちら

主催・問い合わせ オホーツク・文化交流センター(エコーセンター2000) TEL0152-43-3705 企画提案 網走会

制作協力 Office TERAJ 寺井尚子事務所 協力 網走小学校ブラスバンド 令和8年度オホーツク・文化交流センター芸術文化事業



NAOKO TERAI QUARTET

寺井尚子

Naoko Terai / ヴァイオリン

真骨頂たる繊細さと情熱的な表現力を併せ持つ唯一無二の演奏で、世界を舞台に活躍するジャズ・ヴァイオリニスト。1988年のプロ・デビュー以来、その表現力ゆたかな演奏スタイルで人気の高いコンサートを中心に、テレビ、ラジオ、CMへの出演や楽曲提供をはじめ、ジャズの枠組みだけにとどまらず、幅広く積極的に音楽活動を展開し続けている。ケニー・バロン (P) に招かれてのニューヨークでの初レコーディング、その後もリチャール・ガリアーノ (Acc)、リー・リトナー (Gt)、ボブ・ジェームス (P)、ハービー・ハンコック (P)、メロディ・ガルドー (Ssw) といった世界的アーティストと国内外のステージで数多くの共演を重ね、いずれも好評を博している。

2024年6月、クラシックの名曲の大胆なジャズアレンジとバンドでの演奏で話題の「メンデルスゾーンヴァイオリン協奏曲」はじめ、書き下ろしのオリジナル曲を含む多彩な楽曲を寺井尚子ならではの感性で表現している4年ぶりのオリジナル・アルバム『Naoko's (ナオコズ)』を自ら設立に携わった新レーベルよりリリース。レコーディングには、コンポーザー・アレンジャーとしても才能を発揮しているピアニスト”北島直樹”、アレンジ・作曲もこなす新世代ドラマー”荒山諒”、2021年のカルテット加入より3年を経てのアルバム初参加となるベーシスト“仲石裕介”という鉄壁のコンビネーションを誇る自身が率いる「寺井尚子カルテット」が全楽曲に参加している。

「文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞 (大衆芸能部門)」(2010年)、「日本ゴールドディスク大賞ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー<邦楽>」(2004年)他、受賞。

●北島 直樹 Naoki Kitajima / ピアノ

1977年、青山学院大学在学中にプロ・デビュー。松本英彦、日野元彦、本多俊之のグループでレコーディングにも参加。阿川泰子のアルバム『ジャーニー』、『サングロウ』でアレンジを担当したことがきっかけとなり、CM音楽の制作、アレンジやスタジオワーク、和田アキ子、岩崎宏美のツアーやテレビ出演など、多岐にわたる音楽活動を精力的に行う。『エス・ティー・ディー』(2015年)はじめ、自身のリーダー作やソロアルバムをリリースしている。2002年より「寺井尚子カルテット」に参加、年間を通しての全国ツアー、海外公演に同行。また、寺井尚子の最新アルバム『Naoko's』まで数多くのレコーディングに参加、作曲家・アレンジャーとしても才能を発揮している。1955年生まれ、静岡県沼津市出身。

●仲石 裕介 Yusuke Nakaishi / ベース

大森成彦氏の演奏に感銘を受け、コントラバスを始め、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンや関西のホテル、バー、ラウンジで演奏活動をスタート。その後、上京し、向井滋春グループ等で活動。前田憲男氏、井上順氏等のレコーディングや小池栄子&佐々木蔵之介の朗読劇伴、東京宝塚、東宝ミュージカル、雪村いづみ氏、中本マリ氏等との共演など、多岐にわたって活動。近年はJAZZを中心にライブ、コンサート、レコーディングに力を入れている。2020年より「寺井尚子カルテット」に参加。1987年生まれ、大阪府出身。

●荒山 諒 Ryo Arayama / ドラムス

Bonney Drum Japan エンドーサー。名古屋市瑞穂区出身。10歳でビッグバンドジャズとドラムに出会い、地域のイベントから愛知万博、東京ディズニーリゾートでの演奏まで数々のステージを経験。「第11回ハママツ・ジャズ・ウィーク選抜スチューデント ジャズ フェスティバル in 浜松 '02」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL 2007」で個人賞を受賞。昭和音楽大学在学中からプロとしての活動を開始。卒業時に特別賞受賞。2014年から寺井尚子のレコーディング、ツアーにレギュラー参加中。2018年、角松敏生氏のレコーディング、ツアーに参加。Jacob Collier氏の来日公演「Blue Note Tokyo 30th Anniversary presents JACOB COLLIER with BLUE NOTE TOKYO SYMPHONIC JAZZ ORCHESTRA」に参加。2020年、自身で全て編曲を施し制作した10分を超える豪華特大ディズニーメドレー動画 (YouTubeにて公開中) が好評を博す。2023年、ミュージカル&映画音楽「ドリーム・キャラバン 2023 with シンフォニック・ジャズ・オーケストラ」公演にオーケストラアレンジを提供。近年はドラムの演奏のみに留まらず、アーティストのアルバム制作にサウンドプロデューサーで携わるなど作編曲も精力的に行い活動の幅を広げている。

●特別共演

網走小学校ブラスバンド ～ メッセージ ～



網走小学校ブラスバンドは、「ジャンプ!!～仲間と一緒に乗り越える～」を目標に活動しています。市内のお祭りのほかにも、昨年度はクルーズ船飛鳥IIIの歓迎演奏や網走刑務所矯正展

での演奏をしました。また、昨年度の大会では、北見地区代表として札幌コンサートホール kitara での北海道吹奏楽コンクールに出場したり、北海道代表として新潟県での全日本小学生バンドフェスティバルに出場したりすることができました。今年度は健康都市連合日本支部大会でのセレモニー演奏で、全国の皆様に私たちの演奏を聴いていただきます。今回のコンサートは、私たちにとって初めての大変貴重な経験となります。ご来場の皆様に楽しんでいただけるよう、精一杯演奏します。